

事業評価調書

◎基本情報

年度	令和3年		会計コード	10	一般	事業コード	21262	
事業名	地下鉄建設費分							
評価担当課	所属名	財)財政部 企画調査課						
	課長名	吉田 憲史	担当者名	植松 孝仁	電話番号	011-211-2216		
施策名	主	-						
	副							
アクションプラン	<input type="radio"/> 対象 <input checked="" type="radio"/> 対象外		戦略ビジョン	<input type="radio"/> 対象	<input checked="" type="radio"/> 対象外			
事業の性質	<input type="radio"/> 経常経費 <input checked="" type="radio"/> 臨時の経費							
	<input type="radio"/> 内部管理 <input type="radio"/> 法定経費 <input type="radio"/> 指定管理							
実施形態	<input checked="" type="radio"/> 直営 <input type="radio"/> 一部委託 <input type="radio"/> 全部委託 <input type="radio"/> 補助助成 <input type="radio"/> その他							
目的	短期	地方公営企業の経営の健全化を促進し、その経営基盤を強化する観点から、上記の経費について、一般会計が負担することとしている。						
	長期	地方公営企業の経営の健全化を促進し、その経営基盤を強化する観点から、上記の経費について、一般会計が負担することとしている。						
事業内容	取組内容	【高速電車事業会計への繰出金】 地下高速鉄道建設費等の一部及び地下鉄緊急改良事業に関する整備計画に基づく改良事業費の一部について、一般会計が負担するための経費。また、地下駅安全性向上対策事業に関する整備計画に基づく改良事業費の一部について一般会計が負担するための経費						
	実施結果	高速電車事業会計への繰出しを行った。						
事業実施における工夫点	高速電車事業会計の実情に鑑みて適正な繰出しとなるよう精査した。							
対象者	高速電車事業会計			開始	0 年度	終了	0 年度	
関連法令・条例・要綱等	地方公営企業法17の3 通知4-4、4-5							
他都市の状況	総務省の繰出基準等に基づいて他都市についても一般会計から繰出しを行っている。							

◎事業費

(単位:千円)

		令和2年度決算	令和3年度予算	令和3年度決算	令和4年度予算
事業費	うち特定財源	956,308	651,000	650,666	666,000
人工		305,000	0	0	15,000
人件費		0.0	0.0	0.0	0.0
計(事業費＋人件費)		956,308	651,000	650,666	666,000
事業費 の内訳	令和3年度決算	緊急整備分 650,666千円			
	令和4年度予算	建設費補助分 15,000千円 緊急整備分 651,000千円			

◎検証(振り返り)

活動指標1		指標名	なし					
		令和2年度実績	令和3年度予定	令和3年度実績	令和4年度予定			
活動指標2		指標名						
		令和2年度実績	令和3年度予定	令和3年度実績	令和4年度予定			
成果指標1		指標名						
		令和2年度実績	令和3年度目標	令和3年度実績	令和4年度目標			
成果指標2		指標名						
		令和2年度実績	令和3年度目標	令和3年度実績	令和4年度目標			
項目	判定	理由						
事業の成果 (目的をどの程度達成できたか)	B	一般会計による負担のあり方については、総務省の繰出基準、企業の経営状況等を踏まえ、必要に応じて、見直していく必要がある。						
事業規模 (事業ボリュームは適切か)	B	一般会計による負担のあり方については、総務省の繰出基準、企業の経営状況等を踏まえ、必要に応じて、見直していく必要がある。						
事業の実施手法 (事業の効率性、実施主体は適切か)	B	一般会計による負担のあり方については、総務省の繰出基準、企業の経営状況等を踏まえ、必要に応じて、見直していく必要がある。						
対象者の満足度 (対象者のニーズに応えているか)	B	一般会計による負担のあり方については、総務省の繰出基準、企業の経営状況等を踏まえ、必要に応じて、見直していく必要がある。						
市民参加の実施	<input type="checkbox"/> 企画 <input type="checkbox"/> 実施 <input type="checkbox"/> 評価 <input checked="" type="checkbox"/> 対象外	市民参加結果への対応		<input type="checkbox"/> 回答 <input type="checkbox"/> 反映				
今後の改善点	一般会計による負担のあり方については、総務省の繰出基準、企業の経営状況等を踏まえ、必要に応じて、見直していく必要がある。							
前回の評価	<input type="radio"/> A <input checked="" type="radio"/> B <input type="radio"/> C <input type="radio"/> 評価省略	対象事業・前年度実施なし						
今年度取り組んだ見直し内容	高速電車事業会計の実情に鑑みて適正な繰出しどなるよう精査をした。				見直し効果額 (前年度)	0 千円		
今回の評価	<input type="radio"/> A <input checked="" type="radio"/> B <input type="radio"/> C <input type="radio"/> 評価省略	対象事業・前年度実施なし						
評価の理由	一般会計による負担のあり方については、総務省の繰出基準、企業の経営状況等を踏まえ、必要に応じて、見直していく必要がある。							
次年度の取組の方向性・改善内容	事業内容	<input type="radio"/> 改善 <input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 休止・廃止						
		高速電車事業会計の経費の増減に対応するが、一般会計の財政状況の厳しさを勘案し、経費縮減を通じて繰出金の圧縮に努める。						
予算		<input type="radio"/> 拡充 <input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> その他						
		高速電車事業会計の経営基盤強化のため、引き続き適正な繰出しを行う。				見直し効果額	0 千円	